



Title	チャック語のことわざ
Author(s)	藤原, 敬介
Citation	印度民俗研究. 2017, 16, p. 3-13
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/60697
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

チャック語のことわざ

藤原 敬介

目次

1. はじめに
 2. 表記上の注意
 3. 略号一覧
 4. ことわざ
- 参考文献

1 はじめに

本稿ではバングラデシュ・チッタゴン丘陵ではなされるチャック語（チベット・ビルマ語派ルイ語群）のことわざを紹介する。このことわざは、チャック文化についてかかれた Mong Nu Cing [1998] に紹介されているものを基本としている。訳出には、筆者にチャック語をおしえてくれているオン・トワイン・ギョー・チャックさん（?oŋ thwáin̄ gyo ca?: 1979 生、バイシャリ出身）の協力をえた。

チャック語についての先行研究としては文法の網羅的記述である藤原 [2008] のほか、辞書として Huziwara [2016] がある。

2 表記上の注意

本稿におけるチャック語は筆者による音素表記である。

チャック語の音素は /p, ph, b, t, th, d, c, ch, j, k, kh, g, ʔ*, ʃ, d, v, s, f, h, m, n, ŋ*, l, r**, w**, y**; i, e, ai（閉音節のみ）, a, o, u, i, u, ə/ である。* は末子音としてもあらわれうるものを、** は子音連続の第二要素としてあらわれるものをしめす。このほか低声調（アクセント記号なし）と高声調（鋭アクセント記号 ´ でしめす）が弁別的である。

語末の -a はしばしば弱化して ə となり、後続する要素と一体化して、一音節半語のように発音される傾向にある。藤原 [2008] などでは実際の発音に即して弱化した ə で表記していた。しかし本稿では、弱化しうる環境が予測可能であることから、弱化していない形式である -a のまま表記している。なお、弱化しうる環境は語境界、接語境界、接辞境界である。

3 記号・略号一覧

/A/	A は音素表記
+	複合語境界
-	接辞境界
=	接語境界
CL (CLASSifier)	類別詞
COM (COMitative)	共同格
COND (CONDitional)	条件
COP (COPula)	繫辞
DP (DYNAMIC Predicate marker)	動態述部標識
GEN (GENitive)	属格
IMP (IMPerative)	命令
LOC (LOCative)	場所格
NEG (NEGative)	否定
NMLZ (NoMinaLiZer)	名詞化標識
OBJ (OBJective)	目的格
PRD (PREDicate marker)	述部標識
PRF (PeRFect)	完了
SEQ (SEQuential)	繼起
SCLM (Subordinate CLause Marker)	従属節標識
n (noun)	名詞
v (verb)	動詞

4 ことわざ

チャック語にことわざがどれだけあるかはあきらかではない。多数あることはまちがいないけれども、実際に暗唱できる人はすくない。(1)～(17)は、Mong Nu Cing [1998:34] に紹介されているチャック語のことわざである。Bangla文字で表記されたチャック語から推定される表現を、語釈をつけて“a”にしめした。Mong Nu Cing [1998:34] にあがっているBangla語訳に日本語訳をつけて“b”にしめした。

- (1) a. *ʔaj +gíj =yaj ʔa- níj =buʔ, ʔajʂəbuʔ =raj níj*
paddy +house =OBJ NEG- win =NEG.PRD heap.of.straw =OBJ win
=heʔ.

=DP

焼き畑の家に勝たず、藁の山に勝つ

注 日本語では「強きをたすけ、弱きをくじく」あるいは「強いものには弱く、弱いものには強く」に対応する。

- b. শক্তের ভক্ত, নরমের যম।

強者の帰依者、弱者の死神

- (2) a. *kvu =waj kruʔ =neʔ, ʔasəkənú =waj ʔátaʔ =heʔ.*

dog =OBJ love =COND nose =OBJ lick =DP

犬を愛すると、鼻をなめる

注 日本語では「甘やかすとつけあがる」あるいは「飼い犬に手をかまれる」に対応する。

- b. প্রশয় দিলে মাথায় উঠে।

寛大さをあたえると、頭にのぼる

- (3) a. *wvukvú kaiʔ (-pre) =lo =wa, múj phé =heʔ.*

elephant run (-end) =back =LOC pestle shoulder(v) =DP

象が走り去ったあとで、杵をかつぐ

注 原文に-pre “-end” はかかれていないけれども、あったほうがわかりやすい。日本語では「被害をうけてから対策をうつ」、「あとのまつり」あるいは「後悔先に立たず」などに対応する。

- b. চোর পালালে বুদ্ধি বাড়ে।

泥棒が逃げてから、知恵が増える

- (4) a. *phúŋtəniŋ =ŋa dədoʔ =dóŋme, sədiʔ lu =heʔ.*
stump =LOC trip.over =only.after consciousness get =DP
切り株につまずいてからはじめて気づく
注 日本語では「つまずいてはじめてわかる」あるいは「あつものにこりてなますをふく」に対応する。
- b. আছাড় খেলে জায়গা চিনে।
滑ってから、場所を知る
注 ধাক্কা খেলে পাক্কা হয়「叩かれて、成熟する」ともいう。
- (5) a. *tháʔlaŋ ʔúku rəmú =heʔ.*
half water.pot move =DP
半分の水がめはゆれる
注 日本語では「中途半端が一番こわい」あるいは「生兵法は大怪我のもと」に対応する。
- b. অল্প বিদ্যা ভয়ঙ্করী।
中途半端な知識は危険
- (6) a. *báŋbáŋ sá =gá ri =góʔ, cíʔsa =yuuʔ ʔá- sa -bo =náŋ.*
very.much eat =NMLZ do =SEQ little =even NEG- eat -can =NEG.PRF
たくさん食べようとして、すこしも食べられない
注 日本語では「二兎をおうものは一兎をもえず」に対応する。
- b. অতি লোভে তাটি নষ্ট।
欲張った分だけダメになる
- (7) a. *ʔácu:sa =a =gá ʔásəbe náŋ =heʔ, láŋcaŋbroŋ =ŋa =gá*
near =LOC =GEN smell(n) smell(v) =DP be.very.far =LOC =GEN
kraŋ =heʔ.
odour(v) =DP
ちかくにあるものはくさいにおいがし、とおくにあるものはいいにおいがする
注 日本語では「隣の芝生は青い」に対応する。
- b. গৌরো যোগী ভিক্ষা পায় না।
同郷の隠者は施しを得ない

注 হোড়া ডিঙ্গিয়ে ঘাস খায় 「馬が飛び越えてきて草をたべる」ともいう。

- (8) a. *hó yáj -na =a təna ma -ra bú =ne?, sáĩṣáĩṅ bú*
 boat CL:vehicle -one =LOC fish CL:animal -one rot =COND all rot
 =*he?*.

=DP

船一艘で魚一匹が腐れば、すべて腐る

注 日本語では「蟻の一穴」に対応する。

- b. একের ভুলে দশের সর্বনাশ।

一人の失敗で十人が全滅

注 একের দোষে সবার বদনাম 「一人の罪で全員に汚名」ともいう。

- (9) a. *dú?khá ?a- háṅ =ne?, sú?khá ?á- lu =ḅu?*

unhappiness NEG- suffer =COND happiness NEG- get =NEG.PRD

不幸に耐えずして幸福なし

注 サック語話者によると、さらに “*dú?khá háṅ =ne?, sú?khá lu =he?*” 「不幸に耐えれば幸福がある」とつづく。日本語では「働かざるもの食うべからず」に対応する。

- b. কষ্ট করলে কেটে মিলে।

苦勞すれば収穫がある

- (10) a. *?ása ?á- ke =míṅ vái?líṅ ja?*

son NEG- be.born =before cradle make.something.by.using.bamboo
 =*he?*.

=DP

息子がうまれる前にゆりかごをつくる

注 日本語では「とらぬ狸の皮算用」に対応する。

- b. গাছে কাঁঠাল গোঁফে তেল।

ジャックフルーツの木があるだけで口ひげに油をぬる

注 ジャックフルーツを食べるときには口ひげに油をぬるところから、まだジャックフルーツがとれていもないのに、そのような準備をするということを表現している。溝上 [1988:211] にも同様のことわざがみられる。

- (11) a. *cíj =goʔ =ká (ʔá)siŋ =gá hráŋgri ʔa- vé =ɓuʔ.*
 thick =SEQ =GEN become.dark =NMLZ cloud NEG- rain(v) =NEG.PRD
 どんよりとして暗い雲は、雨が降らない
 注 日本語では「みかけだおし」や「口だけ」に対応する。
- b. যত গর্জে তত বর্ষে না
 雷がなるからといって雨がふるわけではない
- (12) a. *ʔahúbó =wa rwé =goʔ ɲa =neʔ, kaiʔ =kóʔ ʔá- lwaiʔ*
 forehead =LOC write =SEQ exist =COND run.away =SEQ NEG- get.free
 =ɓuʔ.
 =NEG.PRD
 額に書かれていれば、逃げて自由になれない
 注 ʔahúbóには「額」という意味と「運命」という意味の両方がある
 ので、「運命から逃れることはできない」という意味にも解釈できる。
- b. ভাগ্যের লিখন যায় না খণ্ডন।
 運命に書かれていれば、逆らえない
 注 奈良 [1995:115] では「運命は書き直しがきかぬ」と紹介
 されている。なお、বিধাতার লিখন যায় না খণ্ডন「神が書いた
 ものには逆らえない」ともいう。
- (13) a. *púʔrəpú =ʔa ji cáiʔ =heʔ.*
 plate.with.rice =LOC feces shit =DP
 お膳でクソをする
 注 日本語では「台無しにする」に対応する。
- b. বাড়়া ভাতে ছই দেওয়া।
 ご飯を給仕するときに灰をあたえる
- (14) a. *ʔa- mí =ʔeʔ =ká káŋtháŋ ʔu kw =heʔ.*
 NEG- be.good =NEG.SCLM =NMLZ news fowl crow(v) =DP
 よくない知らせはニワトリが鳴く
 注 日本語では「悪事千里をはしる」に対応する。
- b. কুসংবাদ বাতাসের আগে ধায়।
 悪い知らせは風よりも先にいく

- (15) a. *təhú =?íj pyáy =he?, ?áta =?íj ?ací =he?*
 hand =COM repair =DP foot =COM break =DP
 手で直して、足で壊す
 注 日本語では「借金で借金を返す」に相当する。
- b. কাচা ধানে মই দেওয়া।
 稲が突らないうちから耕す
 注 গরু মেরে জুতা দান「牛を殺してサンダルを与える」ともいう。
- (16) a. *ka =a vaij =ja túj =go?, ?í ?a- rəmə?*
 place.under =LOC fire =LOC sit =SEQ water NEG- be.thirsty
 =?é?
 =NEG.IMP
 下に火のあるところにすわって水をもとめるな
 注 日本語では「ないものねだりをする」、「山上に魚をもとむ」に相当する。
- b. ভাসমান ভেলায় বসে পিপাসা পাওয়া ঠিক নয়।
 浮いた筏に乗って、喉が乾くのはおかしい
 注 বামন হয়ে চাঁদে হাত দিও না!「小男なのに手で月をとろうとするな」ともいう。
- (17) a. *?ísí? +?áphro təna ?á- ri =bu?, ?á- sa -bo =e?*
 shrimp +white fish NEG- COP =NEG.PRD NEG- eat -can =NEG.SCLM
 =ká lú lú ?á- ri =bu?
 =NMLZ human human NEG- COP =NEG.PRD
 白いエビは魚ではない、食べられない輩は人間ではない
 注 「白いエビには価値がないし、食べられない(貧乏な)人間は、人間ではない」という意味。
- b. চিংড়ি মৎস্য নয়, গরীব লোক মানুষ হিসেবে গণ্য নয়।
 エビは魚ではないし、貧しい人間は人間とはいえない
- (18) ~ (21) のことわざは、筆者が収集したものである。
- (18) a. *mí =he? =ká lú =?íj túj =ne?, sa =gó? ?á- suj*
 be.good =DP =NMLZ human =COM stay =COND eat =SEQ NEG- end

=*fuʔ*, *ʔa- mí =ʔeʔ =ká lú =ʔíj túj =neʔ*,
 =NEG.PRD NEG- be.good =NEG.SCLM =NMLZ human =COM stay =COND
ywa =góʔ ʔá- suj =fuʔ.

get.punishment =SEQ NEG- end =NEG.PRD

良い人といれば、食べてもなくなりますが、悪い人といれば、罰がなくなる

b. সং সঙ্গে স্বর্গবাস, অসং সঙ্গে সর্বনাশ।

正直者といれば天国、不正直者といれば監獄（破滅する）

注 奈良 [1995:115] では「善（人）とともに居れば天国に住み、悪（人）とともに居ればすべてが破滅」と紹介されている。

(19) a. *tíʔ ʔa- ká =míj, kraʔlaʔ ká =heʔ*.

cooking.pot NEG- be.hot =before lid.of.pot be.hot =DP

鍋が熱くなる前に、鍋蓋が熱くなる

注 藪 [1995:147] に「鍋は熱くないのに鍋蓋が熱い」という、ほぼ同じことわざが紹介されている。意味は「当事者はそれほど考えていないのに、周囲が騒ぎたてる」と説明されている。

b. সূর্যের চেয়ে বালির উত্তাপ বেশি।

太陽よりも砂の方が熱い

(20) a. *nájsa =dojma nájbroj táj =heʔ*.

younger.daughter.in.law =than elder.daughter.in.law get.worse =DP

年少の嫁より年長の嫁のほうが悪い

b. মায়ের চেয়ে মাসির দরদ বেশি।

母よりも叔母の愛情が多い

注 奈良 [1995:116] では「母の愛情より（母方の）叔母の愛情が多過ぎる」と紹介されている。

(21) *naʔtaiʔ =ká tú =waŋ lú táíʔ =heʔ, le =ya =gá ʔaŋ =ŋaŋ*

night =GEN word =OBJ human hear =DP field =LOC =GEN paddy =OBJ

casa sa =heʔ.

sparrow eat =DP

夜に話をしても人に聞かれるかもしれないし、田んぼで話をし

ても雀に聞かれるかもしれない

注 日本語では「壁に耳あり障子に目あり」に対応する。このことわざはビルマ・ラカイン州ではなされるサック語の話者からきいたものを、チャック語で表記したものである。サック語とチャック語は、音声的な相違が散見されるけれども、相互理解がほぼ可能である。

参考文献

- [1] 奈良毅（なら・つよし）. 1995. 「バングラデシュのことわざ」柴田武・谷川俊太郎・矢川澄子編『世界ことわざ大事典』東京: 大修館、pp. 111–126.
- [2] 藤原敬介（ふじわら・けいすけ）. 2008. 「チャック語の記述言語学的研究」京都大学大学院文学研究科博士論文. lix + 942pp.
- [3] 溝上富夫（みぞかみ・とみお）. 1988. 「ベンガル語の諺」大野徹研究代表『東南アジア及び南アジア諸国に於ける俚諺・格言の用法に関する比較研究』（昭和 61・62 年度科学研究費補助金研究成果報告書）箕面: 大阪外国語大学東南アジア・南アジア言語研究会、pp. 205–215.
- [4] 藪司郎（やぶ・しろう）. 1995. 「ビルマのことわざ」柴田武・谷川俊太郎・矢川澄子編『世界ことわざ大事典』東京: 大修館、pp. 138–149.
- [5] মং নু চিং (Mong Nu Cing) 1998. *রাকাহ্* | viii + 38pp. বান্দরবান : উপজাতীয় সাংস্কৃতিক ইন্সটিটিউট.
- [6] Huziwara, Keisuke. 2016. *Cak-English-Bangla dictionary: a Tibeto-Burman language spoken in Bangladesh*. Dhaka: A H Development Publishing House.

（附記）本稿は科学研究費補助金（課題番号 25770154）による研究成果の一部である。